

## 病害虫防除技術情報第18号

平成26年3月14日  
三重県病害虫防除所

**果樹カメムシ類の越冬量が多い状況です！  
4月以降の圃場への飛来に注意してください！**

- 1 対象作物：果樹全般
- 2 対象病害虫名：果樹カメムシ類(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
- 3 発生状況(越冬量)：多い
  - (1)越冬量調査では、チャバネアオカメムシ、クサギカメムシともに越冬量が多い状況です(表)。昨年のスギ・ヒノキ毬果着生量が多かったため、夏以降の発生が多く、越冬量が多くなりました。
  - (2)農業研究所(松阪市)のカンキツ圃場では、ツヤアオカメムシの越冬が確認されており、本種の越冬量も多いと考えられます。

表. 果樹カメムシ類の越冬個体数(2014年1月試料採集または調査)

カメムシ種	越冬個体数		平年比
	2014年	平年	
チャバネアオカメムシ	19.3	1.5	多
クサギカメムシ	182.0	47.1	多

4 地点調査の平均値で、平年値は最近10年間の平均値。

チャバネアオカメムシ:落葉3㎡(1㎡×3か所)中の個体数。調査地点は津市2か所、松阪市2か所。

クサギカメムシ:越冬小屋トラップ(0.6m×0.6m×1m)に入った個体数。調査地点は津市2か所、南伊勢町1か所、御浜町1か所。

- 4 防除上の注意事項
  - (1)例年、予察灯(松阪市)への初飛来は、チャバネアオカメムシが4月下旬、ツヤアオカメムシが5月中旬、クサギカメムシが6月上旬です。
  - (2)3か月予報(2月25日・名古屋地方気象台発表)では、気温は平年並の予想です。4月以降の気温の上昇に伴い、山林から離れて圃場に多数飛来する可能性があります。
  - (3)降雨がなく気温の高い夜に飛来(移動)が多いので、夜間の街灯への飛来に注意したり、圃場を見回ったりして、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場では注意してください。
  - (4)薬剤散布はカメムシ類の飛来を確認してから実施してください。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。